



Higashimurayama City International Friendship Association

東村山市国際友好協会 第110号

平成28年度予算と平成27年度決算

1. 収入 (単位：予算は千円、決算は円)

項目	28年度予算額	27年度決算額
会費	1,600	1,384,000
英会話講座収入	2,496	2,658,000
バザー事業収入	200	218,510
補助金	470	470,000
学生交流納入金	0	0
寄付金	0	0
繰入金	0	587,692
繰越金	2,136	1,914,333
雑収入	0	5,485
合計	6,902	7,238,020

2. 支出

項目	28年度予算額	27年度決算額
会議費	50	15,847
消耗品費	60	39,435
印刷費	50	122,990
渉外費	100	63,404
翻訳費	0	0
通信費	50	42,137
使用料	50	23,850
委託料	0	0
備品費	50	0
親善訪問団派遣費	1,135	998,656
学生受入費	1,120	961,373
訪問者受入費	0	0
教育交流費	0	0
バザー費	200	183,986
英会話講座費	1,460	1,322,532
イ市行事協力費	0	0
日本庭園造園協力費	10	0
広報宣伝費	876	730,125
研修費	0	0
会員交流費	250	204,078
会員拡充費	120	
ホームページ管理費	130	126,540
諸支出金	200	203,302
積立金	0	0
繰出金	0	0
予備費	991	63,400
合計	6,902	5,101,655

平成28年度事業計画

- ☆英会話講座の開催
前期4月～9月・後期10月～3月
- ☆イ市“学生訪問団”受入事業
6月10日(金)から24日(金)
- ☆“親善訪問派遣団”派遣事業
8月5日(金)から20日(土)
- ☆広報紙「人と人」の発行
7月、11月(全戸配布)、3月
- ☆市民産業まつりに参加
(バザー出店)11月
- ☆役員・委員会委員研修の実施
10月

<以下は年間を通じて>

- ☆会員(正会員・賛助会員)の拡充
- ☆会員交流事業
- ☆姉妹校への協力
- ☆親善訪問派遣団(学生)OB・OG会事業
- ☆姉妹都市提携40周年記念事業
- ☆姉妹都市及び諸外国からの訪問団受入
- ☆国際交流団体連絡協議会事業への参加
- ☆災害ボランティアの派遣



来賓を代表して渡部尚市長(当協会名誉会長)、肥沼茂男市会議長にご挨拶を頂きました。

5月29日(日)午後2時から東村山市国際友好協会の総会が多くの来賓と会員が参加して、市民センターで開かれました。

「人と人」の交流をますます発展させて

平成28年度総会開く

市長は「次代を担う日米の若者がお互いの文化を知り、素晴らしい体験をしている。また、今回米大統領が初めて広島を訪問し核の廃絶と世界平和を訴えたが、当協会のインディペンデンス市との地道な活動が両国の友好に大きな貢献をしている。本年も理想を胸に、熊本元市長が提唱した人と人の交流を益々発展させてほしい」と述べられた。岩瀬会長は昨年6月のイ市学生訪問団の素晴らしい滞在や8月の当協会から派遣された学生訪問団が貴重な体験であった事を報告。

また、昨今の憂慮すべきこととして会員の減少に触れ、「地道な活動により会員の拡充に努力したい」と挨拶がありました。

来賓の紹介の後、議事に入りH27年度の事業報告と会計決算及び

総会後の懇親会にて野村さんに当協会より花束を贈呈し、会員皆で祝意を表しました。

3年前役員に復帰したとき、英会話講座の縮小、派遣生やHFの応募者が定数に満たないなど、状況の変化に戸惑いました。委員会活動の内容は以前と同じように思われます。ある方の意見では、対象となる学生や市民の興味関心の変化ではないかと考えられました。これは対象者のニーズに添えていないこととなります。

各委員会のご努力にもかかわらず、各事業の事前の情報が遅くまた少ないために、他の委員会役員の協力が得にくい状況にあります。全ての事業が役員全員の理解と協力のもとに進められるよう、役員相互の連携を密

年会費納入のお願い

H28年度の会費は会員拡充委員が、7月下旬よりお預りに伺いますのでよろしくお願いたします。その際、広報紙と粗品をお届けします。

私がかつて、派遣や英会話などいくつかの委員会に所属し、委員長、副会長などを歴任し、またホストファミリー(HF)も5回ほど経験したことから、本協会の趣旨目的はそれなりに理解しているつもりでいます。

3年前役員に復帰したとき、英会話講座の縮小、派遣生やHFの応募者が定数に満たないなど、状況の変化に戸惑いました。委員会活動の内容は以前と同じように思われます。ある方の意見では、対象となる学生や市民の興味関心の変化ではないかと考えられました。これは対象者のニーズに添えていないこととなります。

皆様がいよいよの会話に慣れ、国際交流に活躍されることを願っております。10月開講の後期講座の詳細は9月1日付市報、協会ホームページをご覧ください。



役員相互の連携を密に

副会長 折笠 広樹

3月9日(水)に平成27年度後期閉講式を行い、修了者は73名(受講生90名中)で、皆勤賞は19名に授与されました。

平成28年度前期開講式は4月6日(水)に受講生106名(内学生1名)で行われました。講師はベテランのゴードン・ホワイト先生(英)、ベネッサ・コーリー先生(豪)が引き続き教えてください。

英会話ニュース

にし協会活動を活性化させるよう努力していきましょう。

市民功労表彰おめでとう

監査報告、H28年度の事業計画案及び会計予算案が審議の上承認されました。なお、総会後、大野顧問の乾杯にて懇親会が和やかに行われました。

第33回インディペンデンス市親善訪問派遣団員

1 今井 あかね	大3 鷹訪町	6 中原 安彩	大2 恩多町
2 内野 祥宏	大2 本町	7 花岡 真亜珠	高2 野口町
3 尾崎 凛菜	大1 野口町	8 早野 佳奈	高1 富士見町
4 加藤 美樹	大1 美住町	9 平野 李佳	大1 萩山町
5 椎谷 日菜	大2 富士見町	10 宮崎 奏	高2 廻田町

派遣生日程表

日時	内容	場所
3月30日 水	結団・オリエンテーション	市民センター
4月25日 月	第1回研修会	市民センター
5月14日 土	第2回研修会(宿泊研修)	高尾の森
5月15日 日		
5月20日 金	英会話レッスン①	市民センター
5月21日 土	Welcome Party	市民センター
5月17日 金	交流会	久米川ポウル
6月20日 月	第3回研修会	市民センター
6月24日 金	英会話レッスン②	市民センター
6月10日 金	イ市より来市	
6月24日 金		
7月22日 金	英会話レッスン③	
7月23日 土	第4回研修会(保護者同伴)	市民センター
7月5日 金	壮行会/イ市出発	市民センター
8月20日 土	帰国	
8月29日 月	帰国報告会	市民センター
9月26日 月	意見交換会: 派遣団・委員との交流会	市民センター

出発が待ち遠しいね!!

エキサイティング! 起震車・合気道・富士山

第32回インディペンデンス市学生訪問団来市
6月10日(金)～24日(金)の2週間、若いメーガン・パロー
団長以下10名が当市にホームステイしました。日本の景色や
食文化を楽しみ、さまざまな体験をお土産に帰国の途に着き
ました。

今年のイ市からの学生訪問
団員の引率者は、14年前に学
生訪問団員として来市した方
です。このように姉妹都市交
流の輪が少しずつ、世代をつ
ないできているのはうれしい
ことです。
今回の訪問学生たちにアン
ケートしたものを次にまとめ
てみました。
☆日本食でお気に入りには？
一位 カレーライス
二位 すし
三位 天ぷら、ラーメン
☆驚いたことは？



蔵の街川越で



回田小 花のアーチで大歓迎



傘の花咲く北山公園

- ❖ 起震車体験 ❖ 皆がお互いを
気にかけて、常に歓迎してくれ
る ❖ 巨大な観覧車 ❖ 合気道体
験 ❖ 美しい富士山 ❖ 回転寿司
❖ 建物が密集している
- ☆楽しかったことは？
❖ 猫カフェ ❖ 今まで食べたこ
とのない食べ物を食べた ❖ 富
士山 ❖ デイズニーランド ❖ 消
防署訪問 ❖ 神社やお寺 ❖ 牛タ
ンを食べた ❖ ホストファミリ
ーと話したこと
- ☆5年後には何をしている？
❖ 夫と家庭を作り、世界へ旅



合気道の迫りにびっくり！東村山警察署にて

行事する(メーガン) ❖ 良い仕
事に就く(イーサン) ❖ 仕
事で成功を収めてお金を稼
ぎ、セレブな人たちと付き合
い、豪華なマンションにボ
ーイフレンドと住み、ランポ
ルギーニを運転する(ミケイ
ラ) ❖ 大学の看護学部で勉
強し、在学中に留学する(カ
ーラ) ❖ 財政的に安定し、日
本に別荘を持つ(ゼビオン)
❖ アート系の大学で写真の
学位を取り、教える(ハン

2016訪問学生とホストファミリー

No.	氏名	ホストファミリー氏名	町名
引率者	Megan Pallo メーガン・パロー	遠藤幸寛・香	廻田町
1	Ethan Bird イーサン・バード	米本真吾・栄子	青葉町
2	Mikayla Schupback ミケイラ・シュップバック	佐々木啓・治美	秋津町
3	Karla Roman カーラ・ローマン	畔上善照・暢子	富士見町
4	Savion Williams ゼビオン・ウィリアムズ	河瀬順子	恩多町
5	Hannah Newberry ハンナ・ニューベリー	小暮正春・美夏	本町
6	Maclen Johnson マクレン・ジョンソン	西岡義雄・富士子	諏訪町
7	Shannon Kirkman シャノン・カークマン	梶木亮・智子	萩山町
8	Michael Mader マイケル・メーダー	森佳彦・貴子	秋津町
9	Zachary Bolger ザッカリー・ボルジャー	高橋巳代治・京子	廻田町

2016訪問学生受入日程

6月	行事
10日	金 到着、ウェルカム・セレモニー
11日	土 ウェルカム・パーティー
13日	月 市内めぐり(正福寺・北山公園・多摩湖 東村山消防署・陶芸工房)、市長表敬訪問
14日	火 回田小(姉妹校)、二中訪問
15日	水 デイズニーランド
16日	木 明治神宮、原宿、ホストファミリー懇談会
17日	金 所沢、川越観光 派遣生との交流会(ボウリング)
20日	月 奉仕活動(なごみの里)、東村山警察署訪問
21日	火 日光観光
22日	水 浴衣着付け体験、津田塾大学訪問
23日	木 市長主催ランチ
24日	金 帰国



一服どうぞ 津田塾大で

あの人はいま

林 智弘

第18回派遣団員として96年夏イ
市に滞在した際は、毎日が新鮮で
人々の表情や些細な事柄一つ一つ
までも今も新鮮な映像で覚えてい
ます。

私達がワクワクして過ごせたの
は、社会人経験を経て実感します
が、単純に『イ市が楽しいところ』
だからではなく、ホストファミリー
をはじめイ市の人々が心と時間を
費やし温かく『おもてなし』をして
くれたから。

そして、引率の方や派遣団のメ
ンバーがいたから。当時の私は高校
時代の苦い挫折経験から立ち直り
つつあり、この貴重な時期に人と人
との繋がり大切さ、喜びを知り、
内向きになっていった性格を180
度変えることが出来た。派遣団の活
動をきっかけに現在も続く地元友

達も増え、地域愛も生まれた。
年月が流れ、私は就職、結婚し、
7歳と5歳の息子達の父となりま
した。母を病気で失う不幸も経験し
た。でも支えてくれる人々がいて乗
り越えられた。今度は自分も誰かを
支える番です。

年月といえは、技術革新や人と
人の距離の短縮には驚きです。当時
外国語の発音に触れる機会は映画・
洋楽・ラジオ講座程度で、西武線で
も英語の放送なんてない。懸命に練
習してやっと怪しげな発音をして
いた。今やネットで外国の友達とT
V電話。テキスト翻訳。ネイティブ
なりに英語が達者な中学生がいる。
日常の中に沢山の海外出身者。この
状態からスタートできる若い世代
が羨ましい。

一方で未だ兄弟でない国も存在
し不安も無い訳ではないですが、息
子達の時代に人と人の交流はどう
発展していくのか楽しみです。

お知らせ

◆人事異動(市民部関係)
市民部長に大西岳宏氏、
市民部次長に肥沼裕史氏、
市民相談・交流課長に荒井
知子氏、多文化共生推進員
に梅澤香織氏が着任。なお、
前市民相談・交流課長の屋
代尚子氏は情報政策課長へ
転出。前市民部長の原文雄
氏は定年退職されました。

◆役員・委員研修会
10月13日(木)、オーストラ
リアと交流している越谷国
際交流協会と意見交換の予
定です。
◆派遣生帰国報告会
8月29日(月)19時より市民
センターにて行われます。

編集後記

四月中旬に、熊本県・大
分県で大地震が発生しまし
た。私たちも首都圏直下型
地震に備えましょう。
総会も終わり、各委員会
の活動が始まっておりま
す。イ市学生訪問団の写
真・動画はHPでご覧頂け
ます。

人と人

発行：東村山市国際友好協会
編集：広報委員会
東村山市本町 1-2-3
東村山市役所内
☎393-5111 内線2558・2559
http://www.h-ifa.com/